

平成 21 年 9 月 18 日

報道関係各位

株 式 会 社 U B I C
代 表 取 締 役 社 長 守 本 正 宏
東 京 都 港 区 港 南 2 - 1 2 - 2 3
明 産 高 浜 ビ ル 7 階
(コード番号:2158東証マザーズ)

～持ち歩くコンピュータ「携帯電話」の調査技術への対応～

『Mobile Phone Examiner』リリースのお知らせ

－捜査機関へ新しいデジタルフォレンジックソリューションを提供開始－

株式会社 UBIC(以下 UBIC、代表取締役社長:守本 正宏、本社:東京都港区)は、これまでもコンピュータ・フォレンジックソフトウェアのリーディングカンパニーである米国 AccessData 社のデータ解析ソフトウェア『Forensic ToolKit®(以下 FTK®)』を提供してまいりました。

このたび、携帯電話のデータを変えずに取得を可能とする、米国 AccessData 社のソフトウェア『Mobile Phone Examiner』をリリースいたしました。

2009年9月現在で約1億9百万台が契約され、現代社会において、なくてはならない存在である携帯電話。しかし、便利である反面、犯罪や企業不正等の情報のやり取りに使用される場合があります。常に人間と共に移動し、必要な情報を提供する携帯電話には、電子メール、Webのお気に入り、電話帳や写真など、調査上重要な情報となりうるデータが多数保存されております。

『Mobile Phone Examiner』は、携帯電話内のデータを安全に、かつ変更することなく取得することが可能なソフトウェアです。そして、『Mobile Phone Examiner』で取得した携帯電話のデータは、FTK®を使用することにより、電話帳、発信・着信履歴、電子メール、写真、Webのお気に入りなどの閲覧・検索・レポート作成が可能です。

なお、『Mobile Phone Examiner』は、欧米の携帯電話を中心に600種類以上のモデルに対応しており、順次、対応機種を増やしてまいります。日本の携帯電話につきましては、日本独自の仕様により、ほとんどの機種が対応しておりません。現在、弊社にてスマートフォンを中心に検証を行っており、直近ではiPhone 3GやBlackberry等に対応する予定となっております。今後、AccessData社と連携し、対応機種の強化を行ってまいります。

【UBICについて】

代表取締役社長:守本 正宏 東京都港区港南2-12-23 明産高浜ビル7階

株式会社 UBIC は、電子データ中心の調査を行なうコンピュータフォレンジック調査サービスや、法的紛争・訴訟の際に電子データの証拠保全及び調査・分析を行う海外訴訟対策支援(ディスカバリー支援サービス)を提供する、リーガルハイテクノロジー総合企業。アジア言語対応能力では世界最高水準の技術と、アジア圏最大の処理能力を有するラボを保有。2007年12月米国子会社を設立。アジア・米国双方からアジア企業関連の訴訟支援を実施。

2003年8月8日設立。2007年6月26日東証マザーズ上場。資本金449,443,750円(2009年6月30日現在)。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 UBIC 事業部フォレンジックディビジョン 柳・樋口
TEL:03-5463-7577 FAX:03-5463-7578 E-Mail:ubic_marketing@ubic.co.jp